

多摩川タイムラインについて①

- 近年の頻発化、激甚化する水害発生状況を踏まえ、防災関係機関の連携によるより具体的で詳細な防災行動計画（タイムライン）策定に向けた「多摩川タイムライン高度運用検討会」を推進（令和2年度まで）
- 令和3年度より、多摩川・鶴見川・相模川流域大規模氾濫減災協議会における『多摩川タイムライン検討部会』と位置づけ
- 参加機関 多摩川沿川自治体等 25 機関

1. 想定ハザード

- ・昭和33年9月16日型（台風21号洪水）
- ・多摩川流域の48時間総雨量588mm

2. タイムライン (TL) 策定の目標

- ・出水時における**事前の防災行動に対する抜け、漏れ、落ちの防止**（確実な水害対応タイムライン）
- ・防災関係機関の連携（情報共有）による**防災行動判断のサポート**

3. 検討会の体制

- ・多摩川沿川の防災関係機関により構成される「多摩川タイムライン高度運用検討会」設置し、洪水氾濫からの被害軽減に資する多摩川タイムラインを策定する。
- ・多摩川は管理区間が長い上に関係機関も多いことから、検討会にワーキンググループ（WG）を設置し、各機関の防災担当者が具体的にタイムラインを検討する。

多摩川タイムライン検討部会（令和3年度より）

→ 中・下流ブロックWG（田園調布（上）・石原）

→ 上流・浅川ブロックWG（調布橋、浅川橋）

4. 検討会の開催状況

平成31年2月6日 第1回検討会開催・設立趣旨、タイムライン作成の方向性共有

令和元年7月25日 第1回中・下流ブロックWG

令和元年7月30日 第1回上流・浅川ブロックWG

- ・対象ハザードと想定される被害の認識、過去の災害対応/想定シナリオ提示

令和元年9月25日 第2回検討会開催・対象機関確認、情報共有手法協議

令和元年10月12日 台風第19号・防災行動のアンケート調査

令和2年2月5日 第3回検討会・タイムライン修正、情報共有手法の確認

令和2年2月19日 第2回ブロックWG・チェックリストの試行活用訓練実施

令和2年度 試験運用

令和2年10月8日 台風第14号・防災行動のアンケート調査

令和2年11月26日 第4回検討会・台風14号の対応共有、訓練概要の説明

令和2年12月10日 チェックシートの使い方説明会・担当者転属等への対応

令和2年12月22日 タイムライン訓練の実施（Web会議方式）

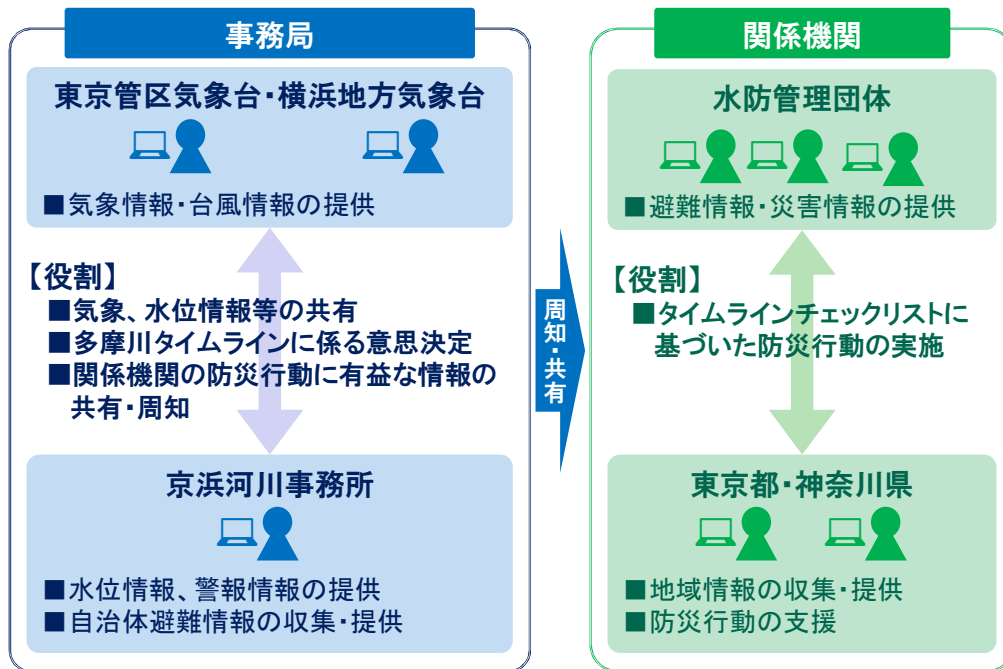
令和3年度 本運用

多摩川タイムラインについて②

多摩川タイムライン 基本組織

- 水防管理団体（大田区、世田谷区、品川区、狛江市、調布市、府中市、多摩市、国立市、立川市、昭島市、日野市、八王子市、福生市、羽村市、あきる野市、青梅市、川崎市、横浜市鶴見区）
- 東京都、神奈川県
- 気象庁（東京管区气象台、横浜地方气象台）
- 京浜河川事務所

多摩川タイムライン 運用体制



➤ 多摩川タイムラインステージは、多摩川水系洪水予報実施区域と同一とし、田園調布(上)、石原、調布橋、浅川橋、各基準水位観測所においてステージを設定



TL ステージ	タイムラインステージ 適用判断基準(案)	適用地域・基準水位観測所	
		多摩川	浅川
1-1	● 早期注意情報(気象情報) TL関係機関の地域に対して早期注意情報(警報級の可能性)が発表された場合、TL適用開始について事務局で協議する	● 多摩川TL1-1 気象庁提供情報より判断	● 浅川TL1-1 同左
1-2	● 水防団待機水位超過(水防警報) 基準水位観測所において水防団待機水位を超過した場合、TLステージ1-2とする	● 多摩川TL1-2 田園調布(上)、石原、調布橋	● 浅川TL1-2 浅川橋
2	● 氾濫注意情報(洪水予報) 基準水位観測所において氾濫注意情報(氾濫注意水位超過)が発表された場合、TLステージを2とする	● 多摩川TL2 田園調布(上)、石原、調布橋	● 浅川TL2 浅川橋
3	● 氾濫警戒情報(洪水予報) 基準水位観測所において氾濫警戒情報(高齢者等避難発令の目安)が発表された場合、TLステージ3とする	● 多摩川TL3 田園調布(上)、石原、調布橋	● 浅川TL3 浅川橋
4	● 氾濫危険情報(洪水予報) 基準水位観測所において氾濫危険情報(避難指示発令の目安)が発表された場合、TLステージ4とする	● 多摩川TL4 田園調布(上)、石原、調布橋	● 浅川TL4 浅川橋
5	● 氾濫発生情報(洪水予報) 多摩川直轄管理区間において氾濫発生情報が発表された場合、TLステージ5とする	● 多摩川TL5 多摩川川口氾濫発生	● 浅川TL5 浅川で氾濫発生